

## 12月議会 一般質問

### 戸沢議員

#### (1) 秋川高校跡地利用計画について

多摩国体の馬術競技会場として、秋川高校跡地が利用されることになり整地が始まっている。多摩国体後、市は産業系企業の誘致を行うために法人市民税を10年間免除、下水道料金の軽減を行い、企業の誘致を進めるとしている。しかし長引く不況のもとで電機・情報産業界では約13万人の希望・強要等のリストラ方針がだされており、企業の誘致は非常に厳しい状況にある。跡地利用に対し、都に対する土地利用計画の市からの提案を白紙に戻して、市民とともに「協働」して見直しをすべきだと提案する。市長の見解を伺う。

#### (2) あきる野市の地域における公共下水道(雨水)対策について

あきる野市は秋川、平井川、多摩川と3つの清流をもつ、自然環境豊かな市域である。一方、秋留台地、上ノ台などを囲むように住宅地があり、丘陵部をかかえた五日市地区の地形からも「深層崩壊」の心配がある。

下水道は計画的に進められているが、公共下水道(雨水)計画は定まっていない。ゲリラ豪雨が昨今多くみられることから、市民から心配の声があがっている。まちづくりの根幹でもある「安心して住めるまち」をめざし短期・長期の計画策定が求められている。市の公共下水道(雨水)対策について伺う。

#### (3) 学習等供用施設としてのコミュニティ施設について

合併前の秋川市時代の総合計画において全域を10ブロックに分け、それぞれのブロックごとに学習等供用施設をつくり、地域のコミュニティの活動の拠点とした。10番目に出来たのは西秋留駅北口土地区画整理事業計画により、中央地区として現在のルピア3階の和室が位置づけられた。この地域の領域は秋川一丁目から六丁目、瀬戸岡地区と油平地区に説明されていた。コミュニティ活動の拠点が必要なことから、この考え方は合併後、引き継がれているのか伺う。